

## 第4回エコモビリティ勉強会 「欧州の交通計画から考える日本の交通」

欧州においてはSUMP（European Platform on Sustainable Urban Mobility Plans）が策定されるとともに、欧州各国でSUMPの実現に向けた取り組みが行われています。

さらに欧州でも過疎地や中山間地域といった交通空白地の解消に向けた取り組みも行われています。

そこで本勉強会では、SUMPに関する内容はもちろん、フランスとドイツにおける近年の取り組みについて学び、今後の日本において取り込むべきものや参考とすることなどについて議論を行い、今後の日本の交通のあり方について検討します。

日 時：令和8年3月10日（火）17:00～

会 場：エコモ財団会議室及びオンライン

時 間：17:00～19:00

定 員：会場15名、オンライン100名

※それぞれ先着順

主 催：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

移動しやすく環境負荷の少ない交通ネットワーク（エコモビリティ）の検討WG

情報保障：会場参加で手話通訳が必要な方は、令和8年2月27日（金）までにお申込みください（オンライン参加の方は、Zoomの文字起こし機能をご使用ください）

### 【プログラム】

17:00 開 会

17:05 講 演 「SUMPについて（仮）」  
中央大学 准教授 竹内 龍介氏

17:35 講 演 「フランスの交通政策について（仮）」  
流通経済大学 教授 板谷 和也氏

18:05 講 演 「ドイツの交通政策について（仮）」  
交通経済研究所 主任研究員 遠藤 俊太郎氏

18:35 意見交換 参加者と講師とで意見交換を行います

19:00 閉 会

※勉強会終了後、会費制（5,000円程度）の交流会を開催します

申込方法：<https://forms.gle/PmQy8eGDR7iKwkTu7>

もしくは右のQRコード、もしくはメールで3月6日（金）までにお申し込みください

メールアドレス：[eco\\_mobility\[at\]ecomoto.or.jp](mailto:eco_mobility@ecomoto.or.jp)

（実際に送信される際は、[at]を変換していただくとともに、ご所属、お名前、参加方法、会場参加の方は情報保障\*の要否、交流会への参加可否を記載してください）



## <アクセス>



### ◆飯田橋駅

- JR 中央線・総武線 東口 徒歩約7分
  - 東京メトロ 南北線・東西線・有楽町線 A1 出口 徒歩約7分
  - 都営 大江戸線 C2 出口 徒歩約3分
- <バリアフリールート>C2 出口は地上までのエレベーターあり。  
JR・都営地下鉄水道橋駅方面に直進。

### ◆水道橋駅

- JR 中央線・総武線 西口 徒歩約4分
- <バリアフリールート>東口は地上までのエレベーターあり。  
東京ドーム方面の信号を渡り、都営大江戸線飯田橋駅方面に直進。徒歩約7分- 都営 三田線 A2 出口 徒歩約6分

<バリアフリールート>A2 出口は地上までのエレベーターあり。  
都営大江戸線飯田橋駅方面に直進。

※オンラインでの参加を希望される方は、開催日までに視聴用URLをメールでお送りしますので、メールアドレスは必ず記載してください

※ご記入いただきました個人情報は、当財団の「個人情報保護方針」

(<https://www.ecomo.or.jp/support/privacy.html>)に基づき、適切な管理を行い、本研修会開催にあたってのご連絡を行う場合にのみ使用させていただきます。

問合せ先：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 企画調査部（担当：岡本、田中、神野）

TEL：03-5844-6268、E-mail：eco\_mobility[at]ecomo.or.jp

※送信される際は、[at]を変換してください